

いのちを守る福祉・  
防災都市東京へ！  
都政に憲法を！

# 都民がつくる革新都政

2017年5月15日  
発行 = 革新都政をつくる会  
発行人・中山 伸  
〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10  
東京労働会館5F 電話 (5978) 4031  
ホームページ: http://kakushintosei.org/  
E-mail : info@kakushintosei.org  
(1部25円、送料は別途)

## 稀代の悪法 憲法違反の「共謀罪」法を必ず廃案に！ 福祉・暮らし 都議選で豊洲移転中止、築地現地再整備 第一の都政を



豊洲移転中止署名を都の担当者(手前右)に渡し、署名をすすめる会のメンバーら=4月27日・東京都庁

安倍首相が改憲への執念をあらわにし、強行する稀代の悪法「憲法違反の「共謀罪」法案の廃案をめざす市民と野党が総がかりでたたかう真つたた中での都議選(6月23日告示、7月2日投票)が直前に迫っています。選挙戦は本番です。今、東京都政はかつてないほどの注目を浴び、連日マスメディアで小池都政の動きが全国に発信されていますが、真に問われなければならないのは、都議選の大きな争点に浮上している築地市場の豊洲移転問題に象徴される石原都政以来の都民の暮らし・福祉おきまり、巨大開発推進の都政のあり方です。そして、石原、猪瀬、舛添の3代続いた都政の闇をつくりだした自民党と公明党への厳しい審判です。

### 「豊洲移転中止」署名4万人に 再整備は現場の世論に

豊洲移転中止署名をすすめる会(以下「すすめる会」)は4月27日、東京都小池知事宛ての築地市場の豊洲移転中止署名の第二次提出を行いました。当日集まり提出した署名数は、1万6648人分。第一次提出分と合わせて、4万1639人となりました。署名提出式後の都政報告会では、開会にあたり発起人の日本消費者連盟・継続する署名運動が重要な段階に

「すすめる会」は、第三次署名提出を6月5日に行います。豊洲移転推進派を打ち破るために、さらに活動を広げ、移転中止・現在地再整備を勝ち取りましょう。ネット署名とともに拡散し

「すすめる会」は、第三次署名提出を6月5日に行います。豊洲移転推進派を打ち破るために、さらに活動を広げ、移転中止・現在地再整備を勝ち取りましょう。ネット署名とともに拡散し

「すすめる会」は、第三次署名提出を6月5日に行います。豊洲移転推進派を打ち破るために、さらに活動を広げ、移転中止・現在地再整備を勝ち取りましょう。ネット署名とともに拡散し

「すすめる会」は、第三次署名提出を6月5日に行います。豊洲移転推進派を打ち破るために、さらに活動を広げ、移転中止・現在地再整備を勝ち取りましょう。ネット署名とともに拡散し

### 特定整備路線建設中止を 都に要請

#### 「商店街分断」「計画の根拠ない」

都市計画道路特定整備路線の計画中止を求めている「特定整備路線全都連絡会」は4月10日、小池百合子都知事に対し、住民追い出し、まちを壊す特定整備路線の建設を中止するよう求める「決議」(4月2日のスト

「特定整備路線全都連絡会」は4月10日、小池百合子都知事に対し、住民追い出し、まちを壊す特定整備路線の建設を中止するよう求める「決議」(4月2日のスト

「特定整備路線全都連絡会」は4月10日、小池百合子都知事に対し、住民追い出し、まちを壊す特定整備路線の建設を中止するよう求める「決議」(4月2日のスト

「特定整備路線全都連絡会」は4月10日、小池百合子都知事に対し、住民追い出し、まちを壊す特定整備路線の建設を中止するよう求める「決議」(4月2日のスト

「特定整備路線全都連絡会」は4月10日、小池百合子都知事に対し、住民追い出し、まちを壊す特定整備路線の建設を中止するよう求める「決議」(4月2日のスト

志茂一保存会(北区・86号線)の野々山研区議は、提訴から2年が経とうとする事業認可取り消しを求め、裁判で、「原因の存在が確認されず、もともとなかった計画」と指摘。住宅街にできる新たな道路で

志茂一保存会(北区・86号線)の野々山研区議は、提訴から2年が経とうとする事業認可取り消しを求め、裁判で、「原因の存在が確認されず、もともとなかった計画」と指摘。住宅街にできる新たな道路で

志茂一保存会(北区・86号線)の野々山研区議は、提訴から2年が経とうとする事業認可取り消しを求め、裁判で、「原因の存在が確認されず、もともとなかった計画」と指摘。住宅街にできる新たな道路で

志茂一保存会(北区・86号線)の野々山研区議は、提訴から2年が経とうとする事業認可取り消しを求め、裁判で、「原因の存在が確認されず、もともとなかった計画」と指摘。住宅街にできる新たな道路で

志茂一保存会(北区・86号線)の野々山研区議は、提訴から2年が経とうとする事業認可取り消しを求め、裁判で、「原因の存在が確認されず、もともとなかった計画」と指摘。住宅街にできる新たな道路で

野田氏(左端)に決議を手渡す特定整備路線全都連絡会の人たち=4月10日・東京都庁

豊洲市場移転中止をもとめる署名  
第3次提出行動・都政報告会  
6月5日(月) 14:00~15:30  
@都議会棟2階・第2会議室

### \* 青い空 \*

石原元知事が日本共産党都議団に幾度となく悪罵を浴びせていたことはあまり知られていない。都議会論戦で質問を無視し「予算の解説能力がない」「意見が正しいというのならなぜ議席を減らすのか」と都民の代表を貶めた。氏が豊洲移転を予算に盛り込んだおよそ7年前のことだ▼執行機関の長による常軌を失った振る舞いは氏の特異な性格だけによるものではない。知事が持つ予算や契約など巨大な権力にもなる自民、公明が形成した与党体制のなせる業だ。権力者に野次で追従する自民、公明の醜態な姿が悔しさと共に忘れられない▼識者は都議会の役割を、条例や予算などを可決する決定者に加え、執行機関を監視し統制する監視者、要求を政策として提案する立案者、都民の意見を議会に反映する集約者であると指摘する。氏の暴言に笑みを浮かべ加担した自民、公明の都議団は悉くこの役割を否定したのだ▼さて、世をにぎわす豊洲問題。氏と自民、公明から罵倒された日本共産党都議団が都庁内外で驚嘆されている。識者が言う都議会の役割を体現し「生鮮食品を扱う市場として適していない」と2000年から豊洲移転に反対してきたからだ。罵倒された議会で凍りついたその姿に、涙が出る。(駒)

連載30  
考証  
革新都政12年

# 革新都政が挑んだもの

—生活機能優先②—

# 憲法かがやく 新しい政治を

「共謀罪」廃案

「働き方改悪」反対

「核兵器禁止条約実現」へ

よい都市づくりとは、保育園、集会場、学校などの地域施設の整備、安全な道路、上下水道、住宅、交通機関などの生活基盤の充実、さらに公害や防災から都民の生命と生活を守る都市構造の実現などが一体として考えられなければならない。

都政 1971〜4

革新都政が、都民が住みやすく安心して暮らすことのできる都市を実現するために果敢にいどんだのが、生活機能優先の都市づくりでした。それまでは1964年のオリンピックを前にした大企業のための開発・都市改造路線が大手をふっていました。これを

私は、公園をつくり街路樹を植えるといった、「広場」と「緑」のための街づくりには費用を惜しまなかつたつもりだが、道路建設だけはことのほか慎重に行つた。

私は道路についてこう考えていた。道路はつくればつくるほどいいというものではない。道路をつくれれば

私は、公園をつくり街路樹を植えるといった、「広場」と「緑」のための街づくりには費用を惜しまなかつたつもりだが、道路建設だけはことのほか慎重に行つた。

967年の誕生からの3年間だけで歩道橋を500カ所近く、信号機を東京都時代の5倍の10000基設

美濃部亮吉

かつて石原知事は、美濃部知事が「1人でも反対があったら橋を架けない」と

美濃部亮吉

そして何より誇るべきことは、革新都政がこれらのインフラ整備を、保育園の増設や老人医療費無料制

美濃部亮吉

その一つが道路のあり方についての考え方の転換のことでした。

従って、私は道路自体を新設することよりむしろ、歩行者の安全のために歩道橋をつくったり、車公害を防ぐために緑地帯を設けるなどの方に意を注いだ。

こうして革新都政は、1967年の誕生からの3年間だけで歩道橋を500カ所近く、信号機を東京都時代の5倍の10000基設

従って、私は道路自体を新設することよりむしろ、歩行者の安全のために歩道橋をつくったり、車公害を防ぐために緑地帯を設けるなどの方に意を注いだ。

従って、私は道路自体を新設することよりむしろ、歩行者の安全のために歩道橋をつくったり、車公害を防ぐために緑地帯を設けるなどの方に意を注いだ。

【写真上】5月1日、戦争法廃止！許すな共謀罪！憲法改悪を許さない！市民と野党の共闘で安倍「暴走」政治STOP！となくせ貧困と格差 大幅賃上げ・底上げで景気回復、地域活性化と安倍働き方改革」反対 なくせ過労死 8時間働いて暮らせる賃



金と、第88回メーデーが全労連主催で開かれ、約16万人が参加した。代々木公園には3万人が参加して中央メーデーを実施。都内3コースをデモ行進し、「8時間働いて暮らせる賃金を」と、東京有明の東京臨海防災公園で「施行70年いいね！日本国憲法5・3憲法集会」

（同実行委員会主催）が開催。前回の5万人を上回る5万5000人が参加。総がかり行動実行委員会と安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合が協賛しました。ステージ上で手をつないだ立憲野党・会派の5人の代表とともに、「憲法を守ろう」

（同実行委員会主催）が開催。前回の5万人を上回る5万5000人が参加。総がかり行動実行委員会と安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合が協賛しました。ステージ上で手をつないだ立憲野党・会派の5人の代表とともに、「憲法を守ろう」

（同実行委員会主催）が開催。前回の5万人を上回る5万5000人が参加。総がかり行動実行委員会と安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合が協賛しました。ステージ上で手をつないだ立憲野党・会派の5人の代表とともに、「憲法を守ろう」

（同実行委員会主催）が開催。前回の5万人を上回る5万5000人が参加。総がかり行動実行委員会と安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合が協賛しました。ステージ上で手をつないだ立憲野党・会派の5人の代表とともに、「憲法を守ろう」

「戦争法廃止」「共謀罪は絶対廃案」とコール。集会後2コースに分かれパレードしました。【写真下】5月6日、被爆地・広島、長崎をめざして歩く「原水爆禁止国民平和大行進2017」（東京ー広島コース）が江東区の夢の島から出発しました。出発集会には700人以上が参加。史上初めて核兵器禁止条約の交渉会議がニューヨークの国連本部で開催され、6〜7月の第2会期で条約採択の展望があります。開会あいさつした原水爆禁止世界大会実行委員会運営委員の高草木博共同代表は「核兵器がない世界へ今年を転換のときしよう」と訴えました。

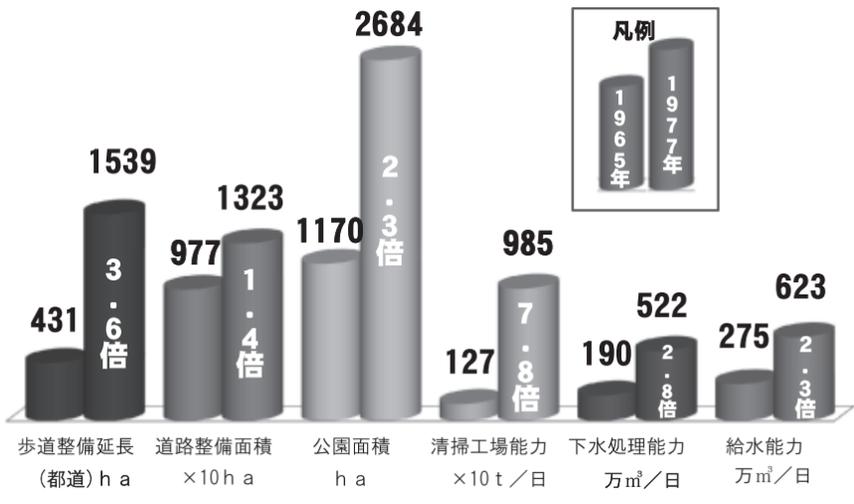
4月5日、日本共産党大田区議団主催の懇談会が大田区産業プラザに於いて笠井亮衆議院議員（日本共産党）を迎え115名の参加で行われました。1983年9千社あった製造業は2016年には3481社に激減。毎日新聞は「1日で2軒消滅、大田区議団の発言では工場

1日で2軒消滅  
大田のものづくり崩壊

激減と経営難の要因は田中内閣の列島改造計画により企業が地方に分散し、各地に工業団地が作られ価格の格差により仕事が地方に回ったことと大企業の海外生産への移行、下請二法が守られていないこと、不況打開実行委員会の独自調査で労働者と事業主の収入が極めて低い実態も報告されました。笠井亮衆議院議員から大企業と中小企業の賃金格差の是正、中小企業振興を「日本経済の根幹」と位置付けた「振興策」と大企業の横暴から中小企業を守る「規制策」の推進、工賃、単価が保障される政治の実現などのまとめ報告を受け閉会となりました。【蒲田民商 会長 池田克憲】

激減と経営難の要因は田中内閣の列島改造計画により企業が地方に分散し、各地に工業団地が作られ価格の格差により仕事が地方に回ったことと大企業の海外生産への移行、下請二法が守られていないこと、不況打開実行委員会の独自調査で労働者と事業主の収入が極めて低い実態も報告されました。笠井亮衆議院議員から大企業と中小企業の賃金格差の是正、中小企業振興を「日本経済の根幹」と位置付けた「振興策」と大企業の横暴から中小企業を守る「規制策」の推進、工賃、単価が保障される政治の実現などのまとめ報告を受け閉会となりました。【蒲田民商 会長 池田克憲】

## 大きく前進した生活環境の整備



(卯月はじめ)